

施策評価シート（令和5年度 実績）

基本目標	ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる		
数値目標	数値目標	基準値	目標値
	住み続けたいと思う町民の割合（%） （総合戦略アンケート調査）	86.8 （令和4年度）	88

施策評価（施策主管部長）

施策	地域で支えあう体制の構築
施策内容	今後の人口減少・少子高齢化社会を見据え、誰もが健やかに地域で自立した生活が送れるよう、地域の人々との関わりの中で、支え合いながら生活できる環境づくりを進めます。 また、地域コミュニティの活性化と魅力向上のため、高齢化を見据えた地域活動のあり方を地域とともに検討し、自主的な地域組織の強化を支援します。

No.	関連する主な事業	トータルコスト（千円）				庁内評価（2次評価）			
		R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8
1	地域介護予防活動支援事業	5,872				適当・維持			
2	生活支援体制整備事業	4,975				適当・維持			
3	認知症総合支援事業	4,229				適当・維持			
4	在宅障がい者援護事業	18,409				良好・維持			
5	町民活動推進事業 （町民活動推進委員会、町民活動推進補助金）	3,678				適当・維持			
6	町民活動推進事業 （地域活動支援）	20,708				適当・維持			
7	防災訓練・自主防災組織育成事業	2,174				適当・要改善			
合計		60,045	0	0	0				

※達成状況：A 達成（100%以上）、B 概ね達成（70%以上）、C 充分とは言えない（50%以上）、D 未達成（50%未満）

関係する主な重要業績評価指標（KPI）									
指標名			基準値	R5	R6	R7	R8	R9	達成状況
①	地域の通いの場の参加者（人）	計画	4,033	4,500	5,000	5,500	6,000	6,500	A
		実績		9,027					
②	認知症サポーター養成講座受講者数（人）	計画	552	560	570	580	590	600	B
		実績		414					
③	地域活動に参加している人の割合（%）	計画	32.0	32.5	33.0	33.5	34.0	34.5	B
		実績		25.9					
④	自主防災訓練を実施している地区数（地区）	計画	15	16	17	18	19	20	B
		実績		15					
前年度	成果	-							
	課題等	-							
今年度	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍が落ち着きつつある中で、地域の通いの場や認知症サポーター養成講座を開催した。 ・地区長連絡協議会の開催をはじめ地区長との連携を図るとともに、地区における自主防災訓練を実施した。 							
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・今後更に増加する認知症への対応として、地域の通いの場等における予防活動や、周囲の理解を促進する必要がある。 ・地区長の負担が大きく、地域における担い手が不足してきている。 							

※評価 「地方創生に非常に効果的であった」「地方創生に相当程度効果があった」「地方創生に効果があった」「地方創生に対して効果がなかった」

内部評価（評価・理由等）	
地方創生に相当程度効果があった	地域の通いの場の参加者は計画値を達成しているが、コロナ禍前の水準に計画値を見直し更に推進する必要がある。地域活動に参加している人の割合も計画値を概ね達成しており、今後も地区長の負担軽減を図るなど地域の担い手の確保につなげ、地域活動が促進されるよう支援していく。